

桑野塾

バフチンの対話、そして広場の思想を研究、実践、さらにアヴァンギャルドの青春を伝え続けてきた桑野隆に惹きつけられた人たちが立ち上げました。教える、教えられるという関係ではなく、バフチンの「広場」のように、さまざまな人たちが出会い、思いや考えを交錯させ、刺激し合う場として不定期で開催しています。

第4回 2010年7月3日(土) 15:00 ~ 18:00 早稲田大学 早稲田キャンパス16号館 820号室

★どなたでもご参加いただけます。★参加は無料です。(懇親会参加は別途)

★終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催する予定です。※場所を探す都合上、参加希望者は、事前にご連絡ください。

「シャガールの祝祭と演劇」

報告者：桑野隆

1910 ~ 1924 年あたりのシャガールをとりあげ、

- 1) シャガールの絵画はどこまでロシア的か
- 2) 祝祭の都市ヴィテプスク
- 3) 国立ユダヤ劇場とシャガール

について話す予定です。(ビデオも使用・1時間~1時間半)

「シャガールとロシア・アヴァンギャルド映画との距離」

報告者：井上徹

シャガール、フェクス（エキセントリック俳優工房）、エイゼンシュテイン——つながっているような、つながっていないような人びとを通じて、映画におけるロシア・アヴァンギャルドについて考えます。フェクスの作品の断片など、映像を交えての報告です。1920年代ソ連の珍しい映画関係書などの実物も展示します。



映画『悪魔の車輪』(1926年)のスチル

小展示会

●1920年代ソ連の珍しい映画関係書など(井上徹)



『日本映画』表紙



シクロフスキー『第三工場』表紙

●アナトリー・カプラン(1903-1980)のリトグラフ(武隈喜一)

*アナトリー・カプラン(1903-1980) 無名の版画家。
モギリョフ生まれ。
ユダヤ人の生活とフォークロアを題材にリトグラフを制作。
1920年代には高等芸術技術研究所(VKHTEIN)で学ぶ。
ソ連国内でのみ活動。

※報告者・議題等は変更の可能性もあります。ご了承ください。

問合せ・申込み●大島幹雄 E-mail: IZJ00257@nifty.com 電話: 090-2207-8185